

トプコール® SP

1 成分形ポリサルファイド系シーリング材

JSIA F☆☆☆☆ (登録番号 JSIA-016001)



- ・ 低汚染性に優れたポリサルファイド系です
- ・ 暴露目地・塗装目地共に適応可能です
- ・ 1成分形トップクラスの低温硬化性を有します
- ・ 他基材を圧倒する優れた耐油性を有します

1. トプコール SP の特長

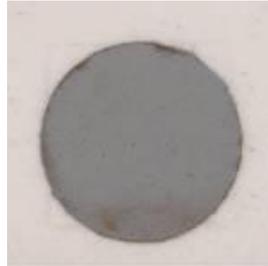
トプコール SP は多くの特長を持つ、1 成分形ポリサルファイド系シーリング材です。美観性能で数多くの実績を持つ 2 成分形ポリサルファイドシーリング材そのままの低汚染性能を引き継ぎ、使いやすい 1 成分形となりました。

【低汚染性】

シーリング材配合中から汚染原因となる物質を排除しました。目地及び目地周辺が汚れにくく美観を保つシーリング材です。



トプコール SP



市販変成シリコン



市販シリコン

☆石材（シベックホホワイト）へ開けた穴へ各シーリングを充填し、屋外に 6 ヶ月間暴露した後の汚染性比較

【幅広い用途適合性】

暴露目地で使用可能な耐候性に加え、塗装目地でも適応できる塗装適性を兼ね備えています。使用部位によって材料を切り替える必要が無く煩雑な手間が削減できます。

☆塗装適性については日本シーリング材工業会発行 建築用シーリング材ハンドブック 2013 年版 P.28 「PS-1」を参照下さい。

【優れた低温硬化性】

	硬化養生条件		
	23°C RH55%	10°C RH40%	5°C RH30%
指触硬化時間*1	7hr	8-16 h r	8-16 h r
7日後の硬化深さ*2	約7mm	約6mm	約5mm
硬化深さ5mmに達する日数*2	4日	6日	8日

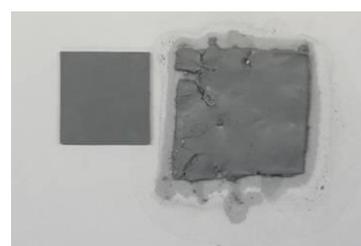
*1: JIS A 1439:2004 5.19 に準拠、*2: φ 50mm×w 15mm×d 15mm PE 製容器に充填し表面からの硬化厚みを測定した値

【高耐油性】

ポリサルファイドポリマーの特長である高い耐油性をトプコール SP も引き継いでいます。石油タンクの防油提補修用から排気ダクトつなぎ目等、耐油性が必須の土木・建築、工業用途において、他のシーリング材では代替できない材料として数多くの実績があります。



トプコール SP



市販シリコン

☆ケロシン 4 週間浸漬試験結果：各写真の右サンプルが浸漬したもの。左は比較用の未浸漬サンプル。

2. トプコールSPの性能（代表値）

スランプ	50℃×8hr	0mm
押し出し性	5℃	10-20 秒
加熱減量	80℃14 日 重量/体積	1.55wt% / 1.26Vol%
比重		1.45g/cm ³
残存タック	10℃×3 日 / 20℃×3 日	96.6% / 91.9%
耐久性	8020 区分	合格
H型物性		M50 TMAX EMAX 破壊状態
被着体：アルミ	養生条件	(N/cm ²) (N/cm ²) (%)
初期	20℃×14 日+30℃×14 日	17 52 630 CF40TCF60
水浸	初期+23℃水浸×7 日	13 44 680 CF100
温水浸	初期+50℃水浸×7 日	11 32 580 CF100
加熱	初期+70℃×14 日	24 74 610 CF95TCF5
〃	初期+80℃×14 日	23 81 630 CF65TCF35
〃	初期+90℃×14 日	22 48 300 TCF100
H型物性		M50 TMAX EMAX 破壊状態
被着体：ガラス	養生条件	(N/cm ²) (N/cm ²) (%)
初期	20℃×14 日+30℃×14 日	19 60 670 CF100
水浸	初期+23℃水浸×7 日	14 51 730 CF40TCF60
温水浸	初期+50℃水浸×7 日	12 37 640 CF100
加熱	初期+70℃×14 日	24 70 580 CF80TCF20
〃	初期+80℃×14 日	23 55 390 CF50TCF50
〃	初期+90℃×14 日	22 41 240 CF50TCF50

【試験方法】

- スランプ : JIS A 1439 : 2004 5.1 スランプ試験に準拠
 押し出し性 : JIS A 1439 : 2004 5.12 押し出し性試験に準拠
 加熱減量 : 重量 JIS A 1439 : 2004 5.11 加熱減量試験に準拠
 : 体積 直径30mm×幅10mmのアルミ製リングにシーリング材を充填し、加熱養生前後の容積を水没によって測定
 比重 : 容積約40mlの容器に充填したシーリング材重量を、同じ容器に満たした蒸留水の重量で除した値
 残存タック : 直径30mmのシーリング材未硬化物に付着するケイ砂(80メッシュ)に対する同硬化物に付着するケイ砂量の割合
 耐久性 : JIS A 1439 : 2004 5.17 耐久性試験に準拠
 H型物性 : JIS A 1439 : 2004 5.20 引張接着性試験に準拠

3. 専用プライマーの性状

製品名	TP-133
形態	1成分形
外観	無色透明液体
含有溶剤	メチルエチルケトン(25~35%) 酢酸エチル(10~20%)
標準乾燥時間	30分間
シール材の充填時間	8時間以内
比重(20℃)	0.97
粘度(20℃)	13mPa・s
開栓後の有効時間	4時間以内
貯蔵安定性	12ヶ月

○ プライマー取り扱い上の注意

揮発性の溶剤で、蒸気を吸入すると中毒を引き起こす恐れがありますから、取り扱いには下記の注意事項を守ってください。

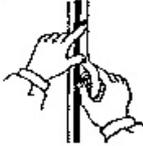
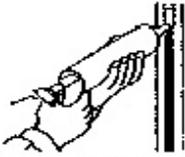
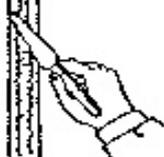
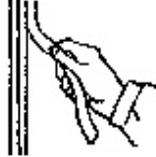
- ・ 取り扱い作業所には局所排気装置を設けてください。
- ・ 取り扱い中は、できるだけ皮膚に触れないようにし、必要に応じ防毒マスク又は、送気マスク、保護手袋を着用してください。
- ・ 取り扱い後は、手洗いを十分行ってください。

4. 専用プライマーの標準塗布量

多孔質面（コンクリート・石材等）	160ml/m ²
非多孔質面（金属・プラスチック等）	70ml/m ²

※本技術資料は、そこに記載の情報の適用によって得られる結果並びに安全性・適合性について保証するものではありません。お客様はその使用目的に応じて安全性・適合性についてご確認ください。

5. 施工手順

<p>1. 被着面の確認, 清掃</p> <p>被着面の油分、水分、汚れを除去します</p> 	<p>2. バックアップ材の装てん</p> <p>目地深さを適正にし、三面接着を防止するために、バックアップ材またはボンドプレーカーを使用します</p> 	<p>3. マスキングテープ貼り</p> <p>シーリング材やプライマーによる目地両側の汚れを防止します</p> 	<p>4. プライマー塗布</p> <p>専用のプライマーをご使用ください</p> 
<p>5. シーリング材の充てん</p> <p>ノズルを目地幅に合わせ、気泡、打ち残しの無いよう隅々まで隙間無く盛り上げるように充てんしてください</p> 	<p>6. ヘラ押さえ</p> <p>ヘラやナイフでシーリング材を押し込むようにして表面を平滑にします</p> 	<p>7. マスキングテープの除去・清掃</p> <p>ヘラ押さえ後、周囲を汚さないよう速やかにマスキングテープを除去し、残ったのりやシーリング材汚れは溶剤を含ませた布でふき取ります</p> 	

- ・ 降雨、降雪、強風時あるいは下地が濡れているときは施工しないでください。
- ・ 施工に関しては必ず専用プライマーTP-133をご使用ください。

6. 1本当たりの概算施工メーター数

幅 (mm) \ 深さ (mm)	5	8	10	12	15
5	12	8	6.4		
8		5	4	3.3	2.6
10			3.2	2.6	2.1
12				2.2	1.7

7. 荷姿

トポールSP	
カートリッジ (紙筒)	320ml / 本
段ボールケース	10本 / ケース x 2

専用プライマー TP-133	
缶 (金属)	250ml / 缶 x 2

トポールSPの標準色 (6色)

ホワイト/ベージュ/グレー/ライトグレー/ブラウン/ブラック

取り扱い上の注意

- 万一皮膚に付着した場合は、石鹼水で洗い流してください。また、目に入った場合は、水で洗い、医師の診察を受けてください。
- 直射日光を避け、湿気の少ない冷暗所に保管してください。
- 用途適性については貴社にてその安全性・適合性をご確認の上ご使用ください。
- 上水塩ビ管には使用しないでください。
- この資料はここに記載の情報の適用によって得られる結果並びに本製品の安全性・適合性について保証するものではありません。
- 詳細な内容については、安全データシート (SDS) を参照してください。

【性状および性能に関する数値は、品質改良のため予告なしに変更することがあります】

東レ・ファインケミカル株式会社
機能ポリマ営業部 チオコール販売課
〒101-0041 東京都千代田区神田須田町2-3-1

代理店

TEL : (03)6859-1251 FAX : (03)6859-1140